

平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月10日

上場会社名 三光合成株式会社
 コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成24年1月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 黒田健宗
 (氏名) 芹川明
 配当支払開始予定日

TEL 0763-52-7105
 平成24年2月3日

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	16,017	△11.4	675	△42.7	564	△44.1	252	△83.3
23年5月期第2四半期	18,081	9.2	1,179	18.2	1,010	37.9	1,514	72.7

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 46百万円 (△97.1%) 23年5月期第2四半期 1,603百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	12.05	—
23年5月期第2四半期	72.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第2四半期	24,974	6,878	25.9	308.43
23年5月期	23,512	6,903	27.2	305.02

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 6,456百万円 23年5月期 6,384百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	2.00	—	2.00	4.00
24年5月期	—	2.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	5.4	1,550	6.0	1,250	2.4	850	△40.2	40.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期2Q	21,121,569 株	23年5月期	21,121,569 株
② 期末自己株式数	24年5月期2Q	189,941 株	23年5月期	189,257 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期2Q	20,932,084 株	23年5月期2Q	20,935,080 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響に加え、10月にタイ国において発生した大洪水がサプライチェーンに重大な影響を与えることが懸念されるなど厳しい状況が続いております。また、米国経済の減速と欧州の財政危機による金融不安などにより、先進国の景気の先行きは不透明感がより一層強まりました。

なお、タイ国の洪水においては、当社の連結子会社（SANKO GOSEI THAILAND LTD.）も浸水被害を受けました。

当社グループは、お客様の必要とする量の確保と納期の遵守に努めるため、代替生産等の対応にグループを挙げて取り組んでおります。

このような厳しい状況のもと、当社グループは、内製化をはじめとする生産効率の向上を図るとともに、労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は16,017百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

利益面におきましては、原価削減に努めたものの減収が大きく影響し、営業利益は675百万円（前年同期比42.7%減）、経常利益は564百万円（前年同期比44.1%減）、四半期純利益は252百万円（前年同期比83.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

成形品部門では、OA機器用部品は受注先の海外への生産移管の影響もあり減収となりました。車両部品はサプライチェーンの寸断による生産台数の減少の影響を受け、内外装部品及び機能部品とも減少し、家電その他向け部品も低迷しました。また、金型部門では車両向けの低迷もあり減収となりました。この結果、売上高は8,787百万円（前年同期比8.6%減）となり、セグメント利益は687百万円（前年同期比16.6%減）となりました。

② 欧州

車両向け金型の受注の端境期による減少と車両用内外装部品や薄型テレビ部品は、日本における震災の影響や需要の低迷もあり、売上高は1,241百万円（前年同期比11.6%減）となり、セグメント損失は50百万円（前年同期はセグメント利益54百万円）となりました。

③ アジア

タイの車両用内外装部品及び機能部品は洪水による生産活動の停滞の影響を大きく受けました。また、インドネシアや中国では車両用内外装部品が震災の影響を受け受注が減少し、売上高は5,988百万円（前年同期比15.2%減）となり、セグメント利益は264百万円（前年同期比48.8%減）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	
		売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	3,933	△11.1
	車両	9,432	△15.2
	家電その他	1,136	△32.4
成形品計		14,502	△15.8
金型		1,514	77.8
合計		16,017	△11.4

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、24,974百万円（前連結会計年度末比1,461百万円増）となりました。流動資産は13,490百万円と前連結会計年度比1,409百万円増加しておりますが、受取手形及び売掛金の増加691百万円、たな卸資産の増加509百万円並びに現金及び預金の増加181百万円によるものであります。固定資産は11,483百万円と前連結会計年度末比51百万円増加しておりますが、これは、有形固定資産の設備投資等による増加123百万円が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、18,095百万円（前連結会計年度末比1,485百万円増）となりました。これは、支払手形及び買掛金の増加621百万円並びにリース債務の増加298百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、6,878百万円（前連結会計年度末比24百万円減）となりました。これは、利益剰余金の増加210百万円、為替換算調整勘定の減少137百万円及び少数株主持分の減少95百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,939百万円となり、前連結会計年度末より181百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は874百万円（前年同期比22.6%減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益401百万円、減価償却費516百万円、仕入債務の増加828百万円及び売上債権の増加847百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は401百万円（前年同期比923.0%増）となりました。これは主に有形固定資産取得による支出398百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は239百万円（前年同期比74.6%減）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出1,034百万円及び長期借入による収入997百万円によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月通期の業績につきましては、平成23年7月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,757,741	2,939,677
受取手形及び売掛金	6,472,669	7,164,333
商品及び製品	533,238	495,750
仕掛品	632,860	1,068,855
原材料及び貯蔵品	391,767	503,057
その他	1,292,729	1,319,150
流動資産合計	12,081,006	13,490,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,821,235	3,607,633
機械装置及び運搬具（純額）	2,496,957	2,425,775
土地	2,625,778	2,554,971
建設仮勘定	581,896	434,324
その他（純額）	755,412	1,381,977
有形固定資産合計	10,281,279	10,404,682
無形固定資産		
その他	106,763	89,329
無形固定資産合計	106,763	89,329
投資その他の資産		
投資有価証券	655,165	695,742
その他	388,560	293,425
投資その他の資産合計	1,043,726	989,167
固定資産合計	11,431,769	11,483,180
資産合計	23,512,775	24,974,004

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,385,741	6,007,686
短期借入金	1,069,468	1,133,415
1年内返済予定の長期借入金	2,056,880	2,305,156
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	106,293	41,717
役員賞与引当金	18,772	—
その他	2,013,037	2,650,429
流動負債合計	10,750,193	12,238,404
固定負債		
社債	400,000	350,000
長期借入金	4,578,080	4,281,807
退職給付引当金	87,345	119,230
役員退職慰労引当金	96,012	88,262
負ののれん	3,315	2,486
その他	694,513	1,015,033
固定負債合計	5,859,266	5,856,819
負債合計	16,609,460	18,095,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,890,800	1,890,800
資本剰余金	1,742,393	1,742,393
利益剰余金	3,860,308	4,070,802
自己株式	△38,711	△38,828
株主資本合計	7,454,790	7,665,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△1,460
繰延ヘッジ損益	—	2
為替換算調整勘定	△1,069,876	△1,207,618
その他の包括利益累計額合計	△1,069,874	△1,209,076
少数株主持分	518,399	422,689
純資産合計	6,903,315	6,878,780
負債純資産合計	23,512,775	24,974,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
売上高	18,081,998	16,017,067
売上原価	14,829,736	13,368,320
売上総利益	3,252,261	2,648,746
販売費及び一般管理費	2,072,695	1,973,168
営業利益	1,179,566	675,578
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,351	6,849
持分法による投資利益	24,423	7,909
スクラップ収入	14,946	12,766
その他	46,250	30,563
営業外収益合計	95,973	58,088
営業外費用		
支払利息	149,251	125,221
為替差損	89,326	27,307
その他	26,447	16,393
営業外費用合計	265,025	168,921
経常利益	1,010,513	564,746
特別利益		
固定資産売却益	76,097	401
スワップ差益	8,631	—
負ののれん発生益	—	24,580
特別利益合計	84,729	24,982
特別損失		
固定資産除却損	23,237	17,025
固定資産売却損	2,821	3,215
スワップ差損	—	8,142
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,539	—
投資有価証券評価損	21,716	—
関係会社清算損	28,497	—
過年度消費税等	—	14,597
災害による損失	—	137,831
その他	1,000	7,200
特別損失合計	82,812	188,012
税金等調整前四半期純利益	1,012,430	401,715
法人税等	△569,222	169,923
少数株主損益調整前四半期純利益	1,581,652	231,791
少数株主利益又は少数株主損失(△)	67,493	△20,566
四半期純利益	1,514,159	252,358

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,581,652	231,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,883	△1,463
繰延ヘッジ損益	—	2
為替換算調整勘定	29,557	△193,980
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,513	10,259
その他の包括利益合計	21,927	△185,181
四半期包括利益	1,603,579	46,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,539,408	113,156
少数株主に係る四半期包括利益	64,171	△66,546

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,012,430	401,715
減価償却費	882,952	516,308
持分法による投資損益(△は益)	△24,423	△7,909
負ののれん発生益	—	△24,580
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13,535	31,884
受取利息及び受取配当金	△10,351	△6,849
支払利息	149,251	125,221
有形固定資産売却損益(△は益)	△73,276	2,813
有形固定資産除却損	23,237	17,025
投資有価証券評価損益(△は益)	21,716	—
為替差損益(△は益)	89,326	27,307
関係会社清算損益(△は益)	28,497	—
スワップ差損益(△は益)	△8,631	8,142
災害による損失	—	137,831
売上債権の増減額(△は増加)	△306,013	△847,338
たな卸資産の増減額(△は増加)	△356,959	△554,632
その他資産の増減額(△は増加)	△314,649	△55,274
仕入債務の増減額(△は減少)	403,518	828,617
その他負債の増減額(△は減少)	34,449	565,680
その他	△88,818	660
小計	1,475,790	1,166,625
利息及び配当金の受取額	10,351	6,849
利息の支払額	△152,776	△128,716
災害損失の支払額	—	△86,149
法人税等の支払額	△204,023	△84,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,129,342	874,032
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△312	△321
有形固定資産の取得による支出	△299,424	△398,709
有形固定資産の売却による収入	280,796	1,737
その他	△20,312	△4,255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,252	△401,548
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	292,847	129,339
長期借入金の借入れによる収入	195,300	997,101
長期借入金の返済による支出	△1,196,026	△1,034,388
社債の償還による支出	—	△50,000
リース債務の返済による支出	△119,646	△235,177
配当金の支払額	△83,742	△41,864
少数株主への配当金の支払額	△33,600	△4,582
自己株式の取得による支出	△273	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△945,140	△239,688
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,774	△50,859
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	117,175	181,935
現金及び現金同等物の期首残高	3,606,099	2,757,741
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,723,275	2,939,677

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年6月1日至平成22年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	9,618,969	1,404,158	7,058,802	67	18,081,998	—	18,081,998
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	662,139	—	502,024	—	1,164,164	(1,164,164)	—
計	10,281,109	1,404,158	7,560,827	67	19,246,162	(1,164,164)	18,081,998
セグメント利益又は損失(△)	824,405	54,525	516,566	△13,775	1,381,720	(202,154)	1,179,566

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去3,552千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△205,707千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	アジア	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,787,562	1,241,037	5,988,467	16,017,067	—	16,017,067
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	529,364	357	365,024	894,746	(894,746)	—
計	9,316,926	1,241,395	6,353,492	16,911,814	(894,746)	16,017,067
セグメント利益又は損失(△)	687,867	△50,789	264,559	901,636	(226,058)	675,578

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去29,460千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△255,518千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

「北米」セグメントを構成しておりました「RICH MOUNT INC.」が前連結会計年度において清算されたため、第1四半期連結会計期間から、「北米」セグメントを報告セグメントとして記載する事業セグメントから除外しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。